

## 2022 年度 第 7 回定例理事会議事録

日 時: 2022 年 9 月 15 日(木) 13:30-15:30

場 所: ピアマリン 1 階 日本人会ミーティングルーム

会議出席者: (理事) 青木、権田、武石、羽賀、井上、パサワー、八巻、須永、金澤、柴垣

(監事) 栗田、渡辺な

※リモート参加 佐藤、渡辺た

欠席: 野口、山口、スミス 傍聴: 事務局 1 名

### 議 題:

#### 1. はじめに(青木会長)

##### ・秋祭りについて

- 秋祭りまで 60 日となった。皆さんには引き続きご尽力頂きたい。

##### ・人事異動について

- メイヤー理事が来週帰国されることに伴い理事退任を申し出られ、教育部が欠員となる。ついでにはスミス理事に文化部と兼務して頂き、メイヤー理事に代わって、今後の学校理事会に出席頂くこととしたい。  
→日本人会理事会で承認された。

#### 2. 活動報告

##### (1) 教育部(権田部長)

##### ・9 月学校理事会の報告

- 在外教育施設管理(施設等)は日本人学校と補習授業校で協力して行う。
- 10 月 23 日に日本人学校主催で漢字検定、11 月 12 日に補習授業校主催で日本語検定が開催される。漢字検定は現時点で 11 人が受検予定(10 人が補習授業校の生徒、1 人日本人学区の生徒)。
- 火災報知器の不具合について見積を取ったところ、\$23,000 であった。建築関係者等に内容を確認してもらおう。
- 補習授業校 PTA から 50 周年記念事業の進捗報告があった。
- メイヤー理事が退任された為、スミス理事に学校理事を務めて頂く。
- シドニー方式(約 5 万ドル)、警備対策費(1.5 万ドル)の補助金がほぼ確定したと総領事館から報告があった。
- 補習授業校講師の給与待遇改定を行う。現状は補習授業校の非常勤の先生が授業以外の会議などに出席した場合、時給は 0.5 もしくは 0.75 で換算されていたが、全日制の先生は時給が 1.0 で換算されていた。これを公平にするために改定が行われる。

・<質疑応答・意見>

- 漢検受検料には日本人学校の事務手数料 10%が含まれている。少しでも多く受検して頂ければ、日本人学校の赤字解消に繋がる為、皆さんには可能であれば受検をお願いしたい。
- 申請を行えば、今年はグアム政府から一教育施設に対して\$100,000、一教育プログラムに対して\$50,000の補助金が支払われる。8月25日付で補習授業校から教育プログラムに対する補助金の申請を行った。

(2)青年部(武石部長)

・9月14日秋祭り実行委員会及び、秋祭り準備の進捗報告

- 現状、寄付金・スポンサー費は\$44,000集まっている。予算通りの支出となった場合、最終の収支は\$700の赤字となる。引き続き寄付金・スポンサー協賛の依頼・獲得をお願いしたい。
- 広告について、秋祭りへの集客を目的としたものではなく、協賛企業に感謝の意を伝えることにフォーカスしたものとする。ついては、ラジオ広告は利用せず、新聞広告のみを利用する。
- 今回新しくアプローチがあったフードトラックのたい焼き屋は、出店料の支払いが必要なことやフードトラックを Venue で使用できないことなどを説明した上で、出店するという回答を頂いた。
- まぐろ解体ショーについて、まぐろの入手経路を確認中。
- 以下の支出について、9月4日の日本人会部長会で承認された。  
アクアマインド社費用(50% Down Payment) 約\$25,000  
GFD 申請費用 \$20  
DPHSS 申請費用(1社 50ドル×13社) \$650  
うちわコンテスト費用(ポスターコンテストの代わり) 約1万円  
案内うちわ 約8万円
- 案内うちわについて、会場地図などを載せられる UR コードの手配を報道班にお願いしたい。尚、グアム側で 2000 枚を手配する予定であるが、どのように日本から持ってくるのか今後検討する必要がある。
- 前回まで秋祭り関係者がユニフォーム代わりに使用していた法被は在庫がない。ついては、実行委員会メンバー用に T シャツを作成したい。版作成で一回目は高くつくが、来年以降は印刷代みの支出で使い回しが可能。実行委員会メンバーのみに配布する案(枚数:30枚、費用:約\$500)とボランティアメンバー全員に配布する案(枚数:200枚、費用:約\$3,000)の二案を検討している。ボランティアに配布すれば喜ばれ、一体感も生まれると考えられるため。  
→今回の関係者向けTシャツ作成・配布並びにボランティアメンバー全員に配布する案が日

本人会理事会で承認された。尚、T シャツを配布する代わりに、ボランティアメンバーにお礼として配布するチケットの枚数を減らすことを検討する。

- 企業、学生以外からの一般ボランティアに対しては、子供がボランティアに参加してくれる場合も想定して、保護者に必ずついてもらうなどのルールを作成する予定。
- スポンサーについて、9 月中のアテンド完了を目指し、前回大きな金額を頂いた企業を優先的に引き続きフォローアップして頂きたい。

### (3).文化部(須永部長)

#### ・8月26日の尾形首席領事との打ち合わせについて

- 日本人会理事会出席者は青木会長、武石理事、羽賀理事、須永理事
- 秋祭り準備の進捗及び、アート&クラフトの開催候補日についてお伺いした。アート&クラフトは2023年2月5日と2月12日が候補日として挙がっている。

#### ・9月6日GCWC定例会について

- スミス理事、須永理事で参加した。
- 次回以降はスミス理事がメイン参加メンバーとなる旨を伝えた。

#### ・10月23日開催予定のハロウィンイベントについて

- コロナ前と比較すると参加人数が少なく、例年通りの食事を手配すると大幅な赤字収支が見込まれる為、今年度は衣装コンテスト・パレードのみの1hour ショート企画とする。食事、ラッフルはなし。
- 日時は10月23日(日)10:45 集合、11:00 開始、12:15 終了とする。
- 場所はホテルニッコー。
- 参加費は無料。
- 基本的に事前参加予約制とするが、少々の当日飛び入り参加は拒まない。
- 費用は以下の通り。  
会場費:\$357.50(通常料金4時間=\$650から50%引き)  
コンテスト賞品費 \$50×6= \$300  
パレード参加者向けのお菓子 計\$200~\$300で協賛を募る  
参加者にホテルニッコーから桃李ランチ割引券(15%)を提供
- 審査員候補・司会については調整中。
- 開催案内は日本人会HPからお願いしたい。
- →ハロウィンイベントの時期・内容及び支出費用について、日本人会理事会で承認された。

・<質疑応答・意見>

- 司会は秋祭り司会候補者にお願いしたらよいのではないか。→候補の方に打診する

(4) 渉外広報部(パサワ一部長)

・ホームページのリポート報告

- 8月のページレビュー数は6,445、平均ページ滞在時間は59秒、直帰率は50.85%となっている。滞在時間が短いことが課題である。

・<質疑応答・意見>

- ホームページの更新が活発でありありがたいが、記事の内容について、理事への確認時間が短い。1日か半日は時間を頂きたい。→記事の緊急性によっては要望に応えることは難しいが、基本的には対応する。

(5) 総務部(羽賀部長)

・会費の徴収状況について

- 会費の徴収はほぼ完了した。未収分については、日本人会と企業間の連絡が上手くいっていないだけとも想定される為、今後解決していく。
- 今後は名簿配布を行う予定。

・会員証の発行について

- 会員証の発行には会員名を手書きで行う必要がある。会員全員分を発行しようとする、膨大なマンパワーが必要だと想定される為、名簿発行のタイミングで発行希望者を募り、その分だけ対応を行う。尚、会員証提示によって得られる特典を増やしていき、日本人会の会員数増につなげるという会員証発行の本来の目的を果たしていきたい。

・新年祝賀会について

- 1月1日 午前中(10-12時)に開催予定→日時につき日本人会理事会にて承認された。開催場所は候補ホテルに和食が提供できるか等を問い合わせ中。

・<質疑応答・意見>

- 特典を増やしていくためには日本人会ホームページに広告を無料で掲載できるなど、優待提供側のメリットを作る必要があるのではないか。→今後渉外広報部とも協力していく。

(6) 会計部(八巻部長)

・活動予算実績管理表の説明

- 現時点での収支バランスは\$29,915 の黒字であるが、今後会費徴収は頭打ちになることなどを考えると最終的に赤字になることが見込まれる。については会費の見直しを検討していくことも必要ではないか。

・<質疑応答・意見>

- 現在、コロナ禍で営業していない会社が多く、それぞれの会社の売上が減収、社員数も減少している。状況が改善すれば、会費の徴収も改善されることも想定されるのではないか。→コロナ前と比較してどこまで会費徴収が回復するのか分析していく。
- 活動予算実績管理表上でスポンサー費が青年部のところに全部振り分けられている。文化部、50周年記念事業にも、それぞれ5%の振り分けをお願いしたい。

(7) 50周年記念事業(羽賀部長)

・9月6日と9月13日開催の編纂会議について

- ページネーションはほぼ確定した。
- スケジュールも仮で確定し、このままの予定だと11月末に原稿が完成する見込みで年明けには完成版ができあがる見込み。但し写真の収集状況によっては遅れる可能性もある。

・写真データについて

- 特に2002年から2022年の写真データを募集したい。

3.その他

- ・会議の時間を短縮する工夫が必要ではないか。例えば事前にタイムスケジュールを確定し、それを超える場合には事前に延長の申請を行ってもらう等 →資料は事前に読んできてもらうことをより強く求める。他の部分についてもファシリテートを工夫する等で改善を行っていく

- ・8月8日にジーゴで開催された慰霊行事に参加したことに伴い、花束代\$50の支出あり→日本人会理事会で承認された。

- ・次回の開催は10月20日(木)13:30～

以上